

1	音楽研究会		部会記録	
日時	平成29年11月8日			
部会名	歌唱部会		主任	押江 恵 (丸山台小)
参加数	19名	司会	谷 瞳 (東汲沢小)	記録 谷 瞳 (東汲沢小)
研究 内 容	<b>研究部テーマ：子どもの意識の流れを生かし、音楽能力の高まりを目指した授業の在り方</b> <b>歌唱部会テーマ：子どもが、歌う喜びを感じながら、主体的に表現の高まりをめざしていく歌唱活動</b> <b>研究仮説：魅力的な教材との出会いを大切に、互いに表現のよさを聴き合い、学び合うことで、どの子どもも歌う喜びを感じながら、表現力を高めることができる。</b>			
	<p>1、基礎研究 提案者 佐藤 愛梨沙 (元街小)</p> <p>「ボクらの時代」 里乃塚玲央 作詞・西澤健治 作曲</p> <p>・『人間っていいね!』という曲集に入っている。</p> <p>・4年生の区の音楽会で歌った。かけ合いを楽しんだりスタッカートを指導したりするのによい。</p> <p>2、研究指導案に沿った模擬授業 提案者 仁田峠 洋子 (荏田南小)</p> <p>第6学年 学習の主題「曲想を生かした表現を工夫して歌おう」</p> <p>中心教材「あすという日が」 山本櫻子 作詞・八木澤教詞 作曲</p> <p>・曲をA,B,Cの3つに分け、それぞれの部分の工夫をグループで考えみんなに提案し、それを合体して全員で工夫して歌う授業になる。先行クラスでやってみたら、工夫したいことは出し合えたが、それを表現につなげるには時間が足りなかった。そこで、前時に工夫したいことを考えておき、本時ではそれを試しながらよりよい表現をめざしていく授業にしたい。</p> <p>〈模擬授業で部員から出た工夫ポイント〉</p> <p>A) ①休符の歌い方 ②フレーズの始まりが上がっている→強弱 ③「手をのばす」歌詞を動作化 ④「ごらん」2回→2回目をもっと語りかけるように ⑤最後のフレーズの2声の音量バランス</p> <p>B) ①「いまいきていることいっしょうけんめいいきること」言葉のまとまりを意識して、始めの「い」をはっきり発音する ②副次的な旋律の「なんてなんて」と連続になるところにブレスを入れるか ③「なんてなんて」のところのかけ合いの意識 ④「すばらしい」の前の休符をしっかりとる</p> <p>C) 先行クラスの子どもたちが出した工夫からグループ活動で表現を高めていけそうところを考えた。</p> <p>①フォルテで歌う ②「信じて」のリズムの違い ③最後の「信じて」の前をしっかりとめる 中でも最後の2声がかけてから2拍3連符の「信じて」につながるフレーズが鍵になりそう。ずっとフォルテなので、ここで一回落として一気にクレッシェンドするという方法もある。最後の「信じて」を強調するために、強弱だけでなく、速度を工夫するということも考えられる。</p> <p>・先行クラスの子どもたちが出した中に、抽象的な考え(～な気持ち、など)があったが、それをどう表現するか、具体的にしておく(何[強弱、速度]をどうする、息をたっぷり吸うなど)必要がある。</p> <p>・工夫したいことを「パワーアップポイント」などと名付けると、成長の喜びが感じられる。また、それを表にしておく、課題の可視化や全体化が図れる。</p> <p>・グループを回る時には、指導に入るとよい。また、聴き役を選び、入りの指示の仕方や、考えた工夫が表現につながっているか確認して進めていく方法を、事前に指導しておくともよい。</p> <p>・音楽はつながりが大切なので、A,B,Cの部分だけでなく前後も歌うとよい。</p> <p>・グループ発表では説明して歌うが、みんなの方を向いて歌えるよう、並びや楽譜の位置を工夫するとよい。</p> <p>・全体化して歌う時には、グループ提案の全部をやるのでなくてもよいことにする。一人一つでも全員でやれば表現に違いが出てくる。また、グループから聴き役を出し、工夫した表現のよさを感じられるとよい。</p> <p>・伴奏は音量に気を配り、それぞれの活動に適した楽器、伴奏形を選ぶとよい。</p>			

〈講師の高島典子先生、影井靖子先生より〉

- ・今回の授業ではグループ活動をするが、子どもたち同士では考えにもそれを表現につなげていくにも限界がある。何を指導するかを押さえ、子どもたちの考えを引き出す助言や、それを表現につなげる手立てについてアイデアをもっておくことが大切である。今日の研究会でのアイデアが財産になる。
- ・模擬授業をしたことで、指導案では気付かないことも分かりよかった。子どもたちが出したパワーアップポイントの中に、指導したいポイントが入っていることを確認しておくことが大切。自分たちのところだけでなく、他の部分も友だちの考えを活かして歌うことで、お互いを認め合うことにもつながる。